

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2026年7月31日（金）14時～15時

会場：特別養護老人ホームひまわり園 大会議室

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	1人	高齢者あんしん支援 センター職員	0人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	2人
その他			4人

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（7月30日現在）

・入居者数～18名

男性6名・女性12名

※退居 1名（要介護3・男性・86歳）7/7 特養別館入所

※入居 4名（要介護1・男性・70歳）6/15

（要介護2・女性・78歳）6/17

（要介護3・女性・88歳）6/21

（要介護1・女性・90歳）7/21

※入院 1名（要介護3・男性・90歳）7/29～尿路感染症

※外泊 1名（要介護3・女性・89歳）6/4～8・19～22・7/3～7・24～28

・平均介護度～2.33

要介護1（4名）要介護2（7名）要介護3（5名）要介護4（1名）要介護5（1名）

・平均年齢～87.04歳（男性85.11歳、女性88.17歳）

・移動手段について

歩行（杖歩行含む）8名

シルバーカー・歩行器7名

車椅子3名（うち介助3名）

※歩行器使用の方のうち、5名は見守りが必要。状況に応じて車いす使用。

※5月に圧迫骨折された方、6月までは車いす使用していたが、経過順調で現在は見守りで歩行器歩行となっている。

※歩行器や車いすは、個人に合わせた様々なタイプを使用している。（スライドで紹介）

・食事の摂取状況

自立14名・見守り0名・要介助4名

※要介助は1名が全介助、3名が一部介助。

・食事形態

普通食9名・刻み食・3名・ソフト食6名・トロミ剤使用5名

・排泄状況（夜間帯人数）

トイレ14名（7名）・ポータブルトイレ2名（5名）・ベッド上交換2名（6名）

2. 活動報告（6月～7月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

●お好みメニュー（6月10日：冷やし中華・7月8日：焼きそば）

●ひだまりカフェ（7月25日：かき氷）

●伊勢大神楽（6月23日）

- 介護相談員来訪（7月1日）
- 中学生職場体験（7月2日）
- 園内職員研修（6月18日：1名参加・7月24日）
- 中堅職員研修（7月14日：1名参加）
- 総合防災訓練（6月25日・特養別館・デイサービス）
- 誕生日会

3. ひだまりの日常の様子（スライドを使用して報告）

- 家事（草取り、洗濯物たたみ、調理、食器洗い、掃除など）
- アクティビティ（風船バレー、体操、散歩、紙芝居など）
- 個別活動（かるた、塗り絵、切り絵、ごみ箱作りなど）
- 面会（デイサービスへ面会に行かれる方もおられる）
- 入居者同士の関わり（会話、テレビ視聴など）

【意見交換より】 ※各報告途中での意見・補足等も含む

（ひまわり園副施設長）

食事はひだまりで作っているんですね。

（ひだまり）

ひだまりで作っています。ひまわり園の管理栄養士が献立を立てて、食材は給食の方で用意してもらっています。必要な調味料などが記載された献立表を見ながら作ります。

（地域住民代表）

写真を見ると量が多いように見えますが、皆さん全量摂取されますか。

（ひだまり）

だいたい全量食べられます。家庭で作るような料理なので、しっかりとした減塩食や糖尿病食はできませんが、味噌汁の量を少なめにするとか煮物の汁は入れないとかという配慮をしています。こういった対応で良いという医師の許可はいただいて対応しています。

主食もご飯とお粥の間ぐらいの軟飯なので、量が多く見えるかもしれません。

小盛を希望される方もおられますので、そのように対応しています。

（有識者）

ソフト食というものを初めて聞いたのですが、作り方を教えてもらっても良いですか。

（ひまわり園園長）

給食が作っているのですが、ミキサーにかけたものをもう一回固めていると思います。ミキサー食だとスプーンでなければ食べられませんが、ソフト食だと箸でつまめます。

（有識者）

型に入れて固めますか。

（ひまわり園園長）

詳しいことは分かりませんが、凝固剤のようなものを入れて固めるようです。時間さえあればものすごくリアルなものも作れるようです。今は型に入れたものしか作れていませんが。

（有識者）

うちの施設もミキサー食の人が最近多くなってきました。ミキサー食にとろみをつけて食べてもらっています。人数もかなり多くなってきているので、食事形態は手がかかります。

（ひまわり園施設長）

給食が一生懸命作っているのですが、今以上に人数が増えたら購入した方が早いかなと思います。そういった物も取り入れていかないといけないと思います。

（市役所）

歩行器や車いすを自費レンタルされているということですが、置いてある歩行器などはないですか。

（ひだまり）

歩行器はピックアップ型が1台あります。前輪がスライドになっているタイプです。これを試しに使っていただいて、うまく機能すればレンタルしていただくという形です。車いすも4台保有していますが、これは受診の時や長距離の移動時などに、皆さんで共同で使ってもらっているので、常時使用される方がおられると、受診時等使用できなくなるため、レンタルしていただくようにしています。

（市役所）

分かりました。

（ひだまり）

ご自身で購入して持っておられる方もありますので、そういった方には持参してもらい使ってもらっています。

(市役所)

防災訓練について具体的にどんなことをされたのか伺いたいです。

(ひだまり)

今回の場合は、夜間想定訓練を行いました。夜勤者だけの避難訓練です。組織が大きく、特養本館、別館がそれぞれ2名ずつ、医療院が4名、ひだまりが2名の合計10名夜勤者がいます。

(ひまわり園副施設長)

10名の夜勤者がどう動くのか、全体で200名くらいの方が入所されていますが、その方達をどう避難させ安全を確保するのかというのを軸に訓練しています。防火区画という形で区切られていますので、全体が燃えるということはありませんが、火災が起こった区画の方をどう避難するか連携の訓練をしています。一つの区画で10人で連携を取るにはどうした方が良いのか確認も含め、毎回少しずつ変えながら「こうした方がいいんじゃないか」とやっているのが正直なところです。

(市役所)

よく分かりました。

(地域住民代表)

部屋の設定温度はどのくらいにしておられますか。

(ひだまり)

27℃くらいに設定しています。お部屋によっては28℃設定にしているところもあります。部屋の向きによって日の入り方が違い居室温度が違いますので、一律というわけではありません。私たちが入って涼しいと感じたら、皆さんはかなり寒いと感じられますので、調整をします。私たちにとって少し暑いかなと思うくらいがちょうど良いと言われますので、少し高めに設定しています。

(地域住民代表)

うちの母も施設に入ったんですけど、部屋が寒いと感じました。聞いたら26℃設定と言われました。今度話してみます。

(家族代表)

皆さん元気でお手伝いされていて、うちの母も前はしていたと思うんですけど、今は認知症が進んでもうできないじゃないかなと思います。職員の方からいつも細かく様子をお手紙頂いていて、喜んでいます。面会に行っても何も言わないし、表情がなくなりました。

(ひだまり)

できる範囲でお手伝いしてもらっています。確かに以前より表情がなくなったように感じます。ご病気されたりすると認知機能がガクンと下がってしばらく維持して、また何かのきっかけで下がって…という形です。

次回案内

日時…2026年9月25日(金) 14:00～15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園